



2.4
GHz

対象年齢
8才以上



web取扱説明書

Ver.1.0 2024/7/20

ご購入のお客様へ

このweb取扱説明書をいつでも見直せるように、
ブックマーク登録やお気に入りへの追加をお勧めします。

※ブックマーク登録やお気に入りへの追加は、お使いのデバイス
(スマートフォンやPC)の操作方法に従って操作してください。

警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意(ちゅうい)

●web取扱説明書を必ずお読みください。●保護者のもとで遊ばせてください。●ぶつかけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。●先端がとがっていたり縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●本体の隙間、穴には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●LEDの点滅を見続けしないでください。気分が悪くなったりする恐れがあります。●モーターを無理に止めたりしないでください。また、壁にぶつかったり、糸くずを巻き込んだりしてモーターが止まってしまった場合はすぐにスイッチを切ってください。モーターや電池が熱くなり火傷をする危険があります。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れ・発火の危険があります。下記に注意してください。》

●専用充電電池の充電の方法については、充電器本体の説明を絶対に守ってください。●マンガン乾電池や二次電池は、使用しないでください。●古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。●乾電池の+-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。●専用充電電池や乾電池をショートさせたり、充電、分解、過熱、火の中、水の中に入れてたりしないでください。ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対にさけてください。●専用充電電池や乾電池を火の近く、高温・多湿の場所での使用、充電、保管はしないでください。●万一、乾電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。●遊んだ後は必ずスイッチを切り、乾電池をはずしてください。乾電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。●専用充電電池や乾電池を廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。●専用充電電池や乾電池の交換は保護者の方が行ってください。●室内で走行させる場合は、ガラスや家具等の破損に注意してください。●道路や人ごみでは、危険ですから絶対に遊ばないでください。屋外では安全な場所を選んでください。●屋外で遊んでいて雷が鳴りだしたら、直ぐに使用を中止してください、落雷の危険があります。



くちにいけない



おとなといっしょ



ひちがづけない

使用上の注意

●本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。●固定材は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。●本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色移る場合があります。●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。

電波使用について

●本商品の使用周波数は2.4GHz帯です。●本商品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設置として工事設計認証を受けた部品を使用しています。したがって、本商品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。●日本国内のみで使用してください。●日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。●法律で罰せられることがありますので、本商品を分解・改造することは絶対にしないでください。

注意! 電源を入れた状態でタイヤが固定されたまま放置しないでください。発熱、火傷の危険があります。

2.4GHz 技術基準適合認定済み。詳しくはwebサイトをご覧ください。
FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY 日本の電波法にのみ対応

<https://www.happinettoys.com>

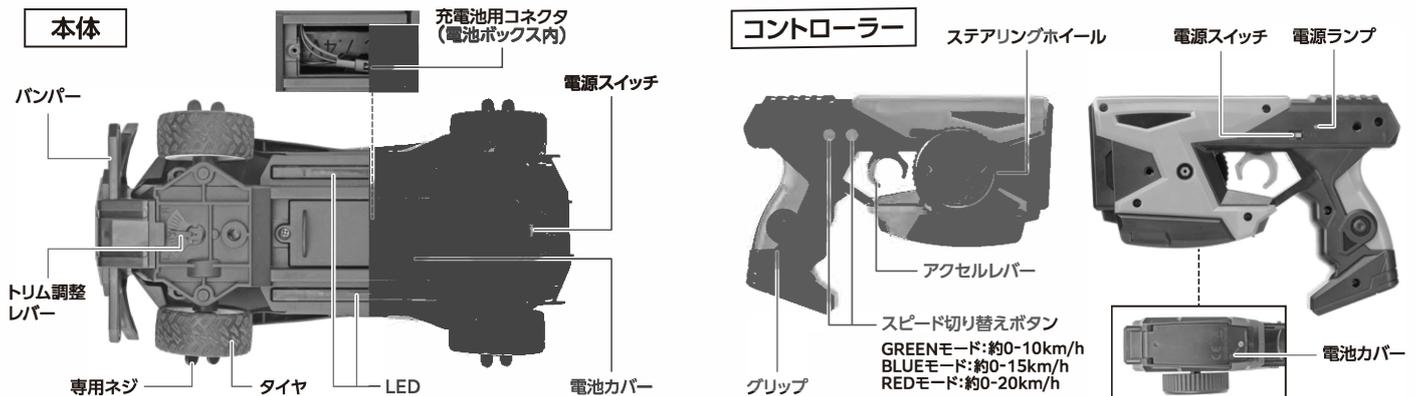


認証済

セット内容

- 本体…1台 ■コントローラー…1個 ■専用充電電池(リチウムイオン充電電池)…1個 ■専用USB充電ケーブル…1本
- 交換用タイヤ(ドリフトタイヤ)…4個 ■予備専用ネジ…2個 ■三角コーン…4個
- リチウムイオン充電電池返信用封筒…1セット

各部名称



仕様

本体

■使用電池：専用充電電池

- 連続操作時間：約15分(満充電電池使用時)
- 最高速度：約20km/h
- 充電時間：約120分

※走行時間、使用時間は目安です。

使用環境、操作方法によって異なります。

リチウムイオン充電電池は特性上、充放電に回数制限があります。「R/C スピードエボリューション3」のリチウムイオン充電電池は約100回が充放電の回数制限となります。充電の回数が100回を超えると満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなっていきます。一例：約200回繰り返して充電した場合、新品購入時の約50%となります。

■周波数：2.4GHz ■3段階スピード切り替え

●GREENモード：約0-10km/h LED緑点灯 ●BLUEモード：約0-15km/h LED青点灯 ●REDモード：約0-20km/h LED赤点灯 (スピードごとにLED点灯)

■デジタルプロポーション操作 ■前後進・左右走行のフルファンクション

■前進走行時ヘッドライト点灯 ■タイヤ交換で走行変更(通常走行・ドリフト走行) ■操作距離：約20m

コントローラー

■使用電池：単3乾電池2本(別売り)

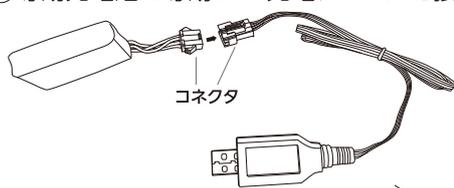
■通常動作時間：約8時間(新品アルカリ乾電池使用時)

※コントローラーにはアルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池、二次電池は使用しないでください。正常に動作しない恐れがあります。

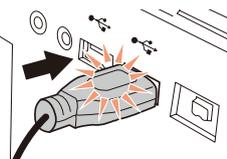
専用充電電池を充電する

※充電にはパソコンのUSBコネクタが必要です。 **充電時間：約120分**

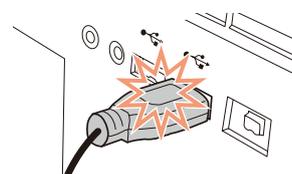
①専用充電電池に専用USB充電ケーブルを接続します。



②パソコンの電源スイッチをONにして、専用USB充電ケーブルを接続します。専用USB充電ケーブルの充電ランプ(緑)が点滅します。



③専用USB充電ケーブルの充電ランプ(緑)が点灯したままになると充電完了です。



④パソコンから専用USB充電ケーブルを外し、専用充電電池と専用USB充電ケーブルのコネクタを持って真っすぐ抜きます。パソコンの電源スイッチをOFFにします。

- ❗充電がなくなると、ペアリングが切れたり、うまく走行できなくなることがあります。車とコントローラーの電源をOFFにして、充電し直してください。

充電をする前に必ずお読みください

❗パソコン以外では絶対に充電しないでください。

- ❗充電は、必ず目の届くまわりに燃えやすいものがないところでおこない、本体と専用USB充電ケーブルに異常がないことをつねに確認してください。

- ❗専用USB充電ケーブルは、必ずパソコンのUSBコネクタに接続してください。

- ❗充電完了後は、専用充電電池と専用USB充電ケーブルとパソコンを接続した状態で放置せず、必ず取り外してください。

❗市販のUSB用ACアダプタ、USBハブは使用しないでください。

- ❗使用後、再充電するときは、必ず15分以上の時間をおいてください。

- ❗充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにパソコンに接続している専用USB充電ケーブルを取り外してください。

- 120分以上充電しても専用USB充電ケーブルの充電ランプ(緑)が点灯しない
- 本体がふくらんだ
- 異臭がする
- 煙が出ている
- 異常に熱い

リチウムイオン充電電池の注意事項

❗乳幼児や動物・ペットのそばに放置しないでください。

- ❗嘔吐等によって電池が破損し、発熱、破裂、発火の原因になります。

❗充電電池に釘を刺したり、踏みつけたりしないでください。

- ❗保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。

❗火気のそばに置かない、火中に投入しないでください。

- ❗充電電池が加熱されると、液漏れ、破裂、発火などが起こる場合があります。また、ストーブのそば、炎天下の自動車の車内など高温になる場所にも放置しないでください。

❗電子レンジなどに入れたり電磁調理器の上に置かないでください。

- ❗誤って加熱され、発熱、破裂、発火の原因になります。

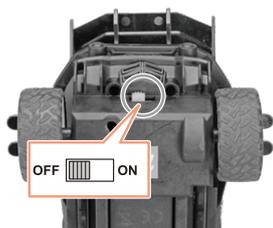
- ❗組み込まれている保護機構が壊れ、発熱、破裂、発火の原因になります。

❗液体で濡らさないでください。

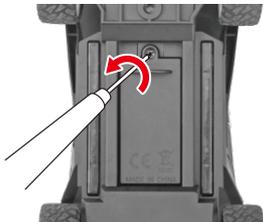
- ❗異臭や発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気づいた時は使用を中止してください。また、充電電池が膨れていると感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

本体に専用充電電池をセットする

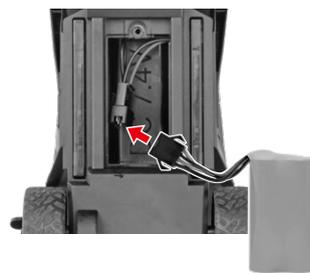
- ① 本体の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



- ② 本体底面の電池カバーのネジを矢印の方向に回し、電池カバーを外します。

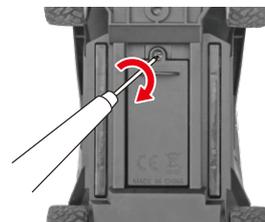


- ③ 電池ボックスから充電用コネクタを取り出し、専用充電電池を接続したら、電池ボックスに専用充電電池を収納します。



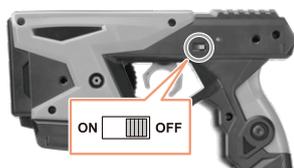
※専用充電電池を接続するときはコネクタの向きにご注意ください。

- ④ 電池カバーを取り付け、プラスドライバーでネジをしめます。

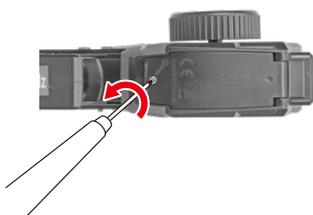


コントローラーに電池をセットする

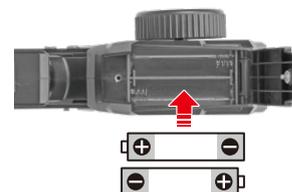
- ① コントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



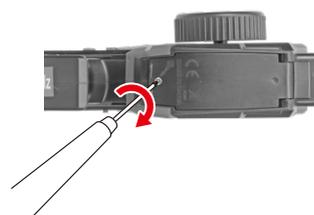
- ② コントローラー底面の電池カバーのネジを矢印の方向に回し、電池カバーを外します。



- ③ 単3乾電池2本を、+（プラスマイナス）がイラストと同じになるように正しくセットします。



- ④ 電池カバーを取り付け、プラスドライバーでネジをしめます。



ペアリングする

ペアリングとは：本体とコントローラーそれぞれを相互認識させることです。ペアリングしないと本体を操作することができません。ペアリングは、本体とコントローラーを近づけて行ってください。

- ❗ ペアリングさせる前に、本体とコントローラーの電源スイッチを必ずOFFにしてください。
❗ 必ず1台ずつペアリングしてください。❗ ペアリング中、周囲で他の本体を操作しないでください。

- ① 本体とコントローラーの電源スイッチをそれぞれONにすると、自動的にペアリングを開始します。



- ② ペアリングが完了するとコントローラーの電源ランプ(赤)の点滅が点灯に変わり、本体のLEDも点滅から緑の点灯に変わります。

ペアリングに失敗したときは、本体とコントローラーの電源スイッチをOFFにして再度手順①からやり直してください。

「R/C スピードエボリューション3」が複数台ある場合は、全ての「R/C スピードエボリューション3」とコントローラーの電源を一旦OFFにして、その後、走らせたい1台と操作したいコントローラー1個だけの電源をONにしてください。

①から②の手順でペアリングしてください。

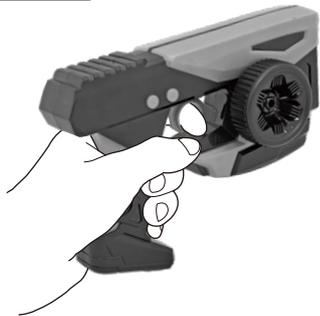
次に、2台目となる「R/C スピードエボリューション3」とコントローラー1個だけ電源ONにしてペアリングします。

以降は繰り返しになります。

- ❗ 必ず対となるペアリングが必要になりますので、1台のコントローラーで複数の「R/C スピードエボリューション3」を動かすことはできません。
❗ 車を高速でぶつかけたり高い所から落下させる等、強い衝撃があった場合、ペアリングが切れて車が動かなくなることがあります。その場合は車とコントローラーの電源をOFFにして、再度手順①からペアリングし直してください。

コントローラーの持ち方

①左手でグリップをにぎり、ひとさし指をアクセルレバーにかかけます。



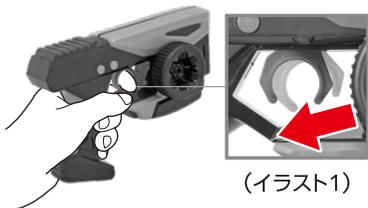
②右手でステアリングホイールを操作します。



操作方法

前進

コントローラーのアクセルレバーを矢印の方向(手前側)に引きます。(イラスト1)



後進

停止した状態で、アクセルレバーを矢印の方向(奥側)に押します。(イラスト2)



デジタルプロポーション方式

本体の前後進の操作はデジタルプロポーション方式となり、アクセルレバーを引く深さにより速度をゆっくり～はやくコントロールできます。



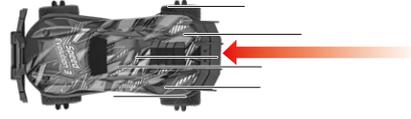
アクセルレバーを浅く引くとゆっくり走行



浅く



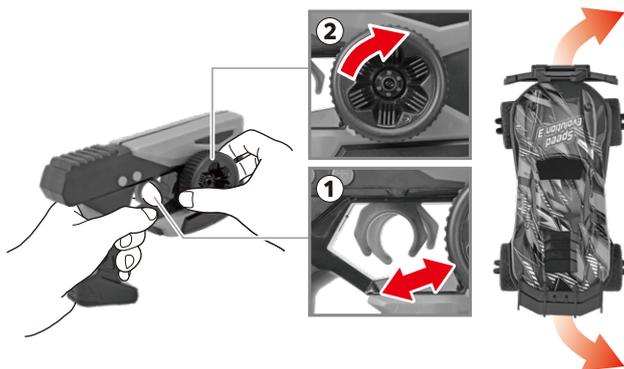
アクセルレバーを深く引いてスピードアップ!



深く

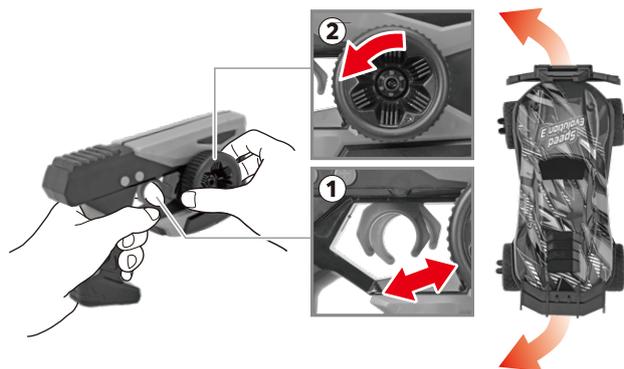
右折

- ①アクセルレバーを操作しながら
- ②ステアリングホイールを矢印の方向に回します。



左折

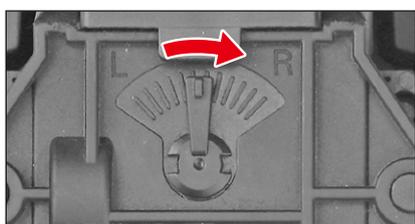
- ①アクセルレバーを操作しながら
- ②ステアリングホイールを矢印の方向に回します。



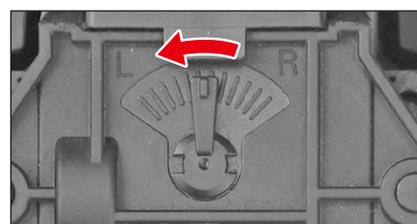
トリムの調整

本体が地面の傾斜など関係なく直進できないときは、本体底面のトリム調整レバーを調整してください。

本体が左に曲がるとき
トリム調整レバーを
R側に動かします。



本体が右に曲がるとき
トリム調整レバーを
L側に動かします。



スピード切り替え

スピード切り替えボタンを押すと、3段階のスピード調整ができます。

スピード切り替えボタンの **+** を押すと、GREEN→BLUE→REDの順にモードが変わり、スピードが上がっていきます。

スピード切り替えボタンの **-** を押すと、RED→BLUE→GREENの順にモードが変わり、スピードが下がっていきます。

GREENモード

最初の状態です。本体LEDが緑色に光り、約0-10km/hで走行します。



BLUEモード

本体LEDが青色に光り、約0-15km/hで走行します。



REDモード

本体LEDが赤色に光り、約0-20km/hで走行します。



操作に慣れないうちはスピードの遅いGREENモードで遊ぶことをおすすめします。

高速スピードになると、壁や物にぶつかって思わぬ事故を起こすことがありますのでご注意ください。

ドリフト走行

[R/C スピードエボリューション3]のタイヤを専用ドリフトタイヤに交換することでドリフト走行ができます。

- ① 専用ネジを手で矢印の方向に回して緩め、タイヤを外します。



- ② 専用ドリフトタイヤを差し込み、専用ネジを矢印の方向に回して締め、タイヤを固定します。これを残りのタイヤ分繰り返します。



※必要以上に専用ネジを絞めないようにしてください。シャフトが破損する可能性があります。

- ③ 走行中にステアリングホイールで左右に曲げるとドリフトするようになります。



- ④ 通常のタイヤに戻す場合は、①～②の手順のように専用ドリフトタイヤを外し、通常のタイヤに戻してください。

- ❗ 取り外した専用ネジやタイヤは紛失しないように大切に保管してください。

専用ネジを取りつけない状態で本体を走行させると、走行中にタイヤが外れ、思わぬ事故を起こすことがありますのでご注意ください。

前輪だけ専用ドリフトタイヤにする、後輪だけ専用ドリフトタイヤにするなど、専用ドリフトタイヤの本数でドリフトの仕方が変わります。

また、スピードによって更に変化が生まれますので、ご自身で遊びながら色々な走り方を楽しんでみてください。

前輪のみ



後輪のみ



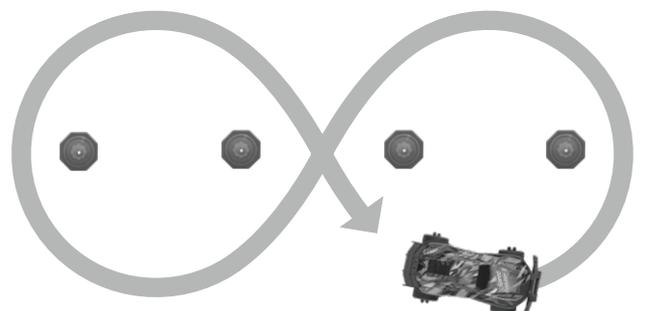
前後輪



三角コーンでドライビングテクニックを磨こう

付属の三角コーンを床において、その間を走行してみましょう。最初はアクセルレバーを調整してゆっくり走行し、慣れてきたら高速で駆け抜ける走行に挑戦してみましょう。

また専用ドリフトタイヤに交換し、ドリフトで駆け抜ける超絶テクニックにも挑戦してみてください。



遊ぶ時の注意

- ❗ 水や砂を防ぐ機能はありません。
屋外で遊ぶ場合は、水や砂、泥汚れなどが付くようなところでは走らせないようにしてください。
また水洗いもできませんので、もし汚れてしまった場合は、乾いたタオルなどで拭いて掃除するようにしてください。
 - ❗ タイヤに異物などが詰まってタイヤが動かない状態で、無理に前進や後進をしようとすると、
モーターに過度の電流が流れ、発熱、発火につながる危険があります。
タイヤが動かない時は無理に動かさず、本体とコントローラーの電源を切り、タイヤ回りの異物や汚れを取り除き、
1～2時間ほどたってから、再度電源を入れて試してみてください。
それでも本体が正常に走らない時は、モーターが破損している可能性があります。
モーターが破損した場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。
- 【タイヤが動かない場合、安全装置が作動することがあります。】**
本製品は、本体の故障や電池の発熱を防ぐ安全装置を内蔵しています。
タイヤが動かない状態で、無理に前進や後進をしようとすると、安全装置が作動し、ブザー音が鳴ることがあります。
ブザー音が鳴った場合は、本体とコントローラーの電源を切り、タイヤ回りの異物や汚れを取り除き、
1～2時間ほどたってから、再度電源を入れて試してみてください。
それでもブザー音が鳴る場合は、モーターが破損している可能性があります。
モーターが破損した場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。

① 遊ぶ時の注意

- 本製品は2.4GHz周波数帯のR/Cとなります。同じ周波数帯のR/Cが近くにある場合、誤動作する可能性があります。
- ラジオコントロール以外の障害電波がある場合、誤動作する可能性があります。その場合は遊ぶ場所を変えるようにしてください。

遊んだ後の注意

- 遊び終わった後は必ず家の中に持ち帰るようにしてください。屋外に放置したままですと雨風によって故障する可能性があります。
- 遊び終わった後は必ず本体の専用充電電池とコントローラーの乾電池を取り外してください。
- 火の近く、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車の中では保管しないでください。変形、発火、火災の原因になります。

故障かなと思う前に

❗ [R/C スピードエボリューション3]がうまく走行しない場合は、故障かなと思う前に下記のQ&Aをお読みください。

Q：電池カバーのネジが固くてあかない

A：商品によっては本体やコントローラーの電池カバーのネジが固い場合があります。ネジのサイズにあったドライバーを使い、ネジを回してください。サイズが合わない場合、ネジ頭が変形し、あけられなくなりますのでご注意ください。(ドライバーを使うときは必ず大人の人が作業を行ってください)

Q：走行時間が短くなった(路面や走行環境の可能性)

A：表記されている走行時間は目安になります。走らせる場所によって、充電電池の消耗の仕方は変化します。

Q：走行時間が短くなった(充電電池の可能性)

A：リチウムイオン充電電池は特性上、充放電に回数制限があります。充電を繰り返すことで徐々に満充電時に使用できる時間(走行時間)が短くなっていきます。

Q：本体が走らなくなった(充電電池の可能性)

A：リチウムイオン充電電池は特性上、充放電に回数制限があります。一定の回数を超えると、充電ができなくなる、もしくは、満充電になっているはずなのに本体につながっても走らない、ということが発生します。リチウムイオン充電電池を個別に購入したい場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。

Q：本体が走らなくなった(汚れや破損の可能性)

A：本商品は屋内屋外対応商品ですが、泥道や砂利道、荒れた草地などを走らせるとタイヤ周りが破損したり、汚れが固まって詰まることで走らなくなる場合があります。屋外を走らせた後は泥や汚れの詰まりを乾いたタオルなどで拭いて掃除するようにしてください。屋外を走らせる場合は整地された公園や平坦な地面などを走らせるようにしてください。(危険ですので車道近くでは遊ばないでください)

Q：水で洗ったら走らなくなった

A：本商品は防水機能はありません。水たまりを走らせたり、水で本体を洗ったりすると、内部の電気ユニットが破損する場合がありますので、絶対にやめてください。

Q：タイヤが歪んだり破損してしまった

A：本体を高所から落下させたり、何かに強くぶつかったりすると、タイヤが歪んだり破損する可能性があります。取り扱いにはご注意ください。

Q：タイヤ交換をしていたらシャフトが壊れてしまった

A：タイヤを交換するときはネジの締め過ぎにご注意ください。あまりきつく締め過ぎると、シャフトやネジ穴を壊してしまう可能性があります。

Q：タイヤ交換をしていたらタイヤやネジを無くしてしまった

A：タイヤを交換するときはタイヤやネジの紛失にご注意ください。もしタイヤやネジを個別に購入したい場合は、ハピネットお客様相談窓口にご連絡ください。

Q：場所によって走らなかつたり止まったりすることがある

A：本商品は2.4ギガヘルツ周波数帯という電波で本体とコントローラーを操作しています。2.4ギガヘルツ周波数は外部の環境によって、電波干渉が起これ、うまく走らなくなる場合があります。ご家庭の電子レンジや大型テレビ、無線LAN(Wi-Fi等)といった電磁波を有する機器のすぐ近くの場合、電波と混線し、突然止まったり、動いたりすることがあります。そのような場合は、本体とコントローラーの両方の電源をいったん切り、場所を変えてから、本体とコントローラーの電源を再度入れ直してください。

Q：ペアリング(車とコントローラーの接続)がうまく設定できない

A：[R/C スピードエボリューション3]が複数台ある場合は、1台ごとに設定(ペアリング)をしてください。ペアリングとは、本体とコントローラーが対になる設定です。対になったその本体とコントローラー以外は動作しなくなります。複数台同時にペアリングしてしまうと混線して走らなくなる場合があります。[R/C スピードエボリューション3]が複数台ある場合は、全ての本体とコントローラーの全ての電源を一旦OFFにして、その後、走らせた本体1台と操作したいコントローラー1個だけの電源をONにしてください。自動的にペアリングが行われ、対になったその本体とコントローラーだけが動かせるようになります。2台以上同時走らせた場合は、まず1台を上記の方法でペアリングし、その後同じように、走らせた本体1台と操作したいコントローラー1個だけの電源をONにしてください。自動的にペアリングが行われ、対になった本体とコントローラーだけが動かせるようになります。

